

国労

蘇我運輸区分会ニュース

第8回執行委員会②

7月16日(金)12時～KAMEYA



分会運動のあり方

先月の執行委員会に引き続き「他の分会、他労組、未加入者等とも積極的に交流する場を設けてはどうか」と改めて提案しました。いち分会の考え方だけでなく、もっと多角的に色々な声を聞き、分会運動を活性化させたいというのが目的であります。執行委員会に呼び、あるいは全く別の交流の場を設定する・等々、様々な案を募っています。他職場

の仲間から「勤務が合えば参加したい」とのありがたい声もいただいております。よろしくお願います。また、他労組の人たちとも、社員代表選挙の総括交流以来、組織的には関わりが持っていないことも気になっていました。

若者たちと語りつよ

他職場の他労組の人との話を報告しました。私たち同様「自分たちの仕事や生活を改善していくには、組合から要求

していかねれば何も変わりません、みんな悪い方へ行ってしまわないんだろー」

ということでした。

組合には入っていないけど、社友会にも絶対入らないという人、恐いから？社友会にしかたなく入ってる人も多くいるという報告もありました。自分たちの悩みを社友会が本当に解決してくれるのか・悩みを訴えることで、評価？がマイナスになるのではないか・という心配を抱える人もいます。本当に自分を守ってくれるのは誰なのか？

真剣に考えましよう！
矢継ぎ早の会社施策
若者たちは・・・

過半数組合がなくなったことで、以前だった

ら組合提案のあと、現場通達であったものが、組合を無視し、色々な会社施策が「実施ありき」でいきなり現場で掲示となって久しく、その度に私たちは憤りを感じています。今回も「公募制移動の募集」に関して、より具体的な内容で掲示されました。これも含めて、矢継ぎ早の施策に対して若い人たちはその度に動揺しているのかと思うと、気の毒でなりません。今こそ本気になって組合に集し、こんなことが当たり前ではないことを広めていきましよう！



今の仕事の意識も薄れ、安全も疎かになりつつあるように思います。もはや鉄道員としての誇りなんてのも、遠い過去の話になっていっているのでしょうか???

自治体ワクチン接種

年休の扱いは？

「自治体での接種のため」の年休取得は、自己責任であるため、優先されることはない」ということでもない言葉が管理者よりあったようです。

私たちは日々感染リスクの高い最前線での仕事を続けており、安心安全を守るためには、会社が責任を持ってフォローするのは当然のことだと考えますが・・・

組合に入ろっしょー！

組合に入ろっしょー！

☆ コロナ変異株、以前の対策のままでも良いのか？という意見も出ました。産業医の意見も是非通達してほしいものです。